令和２年度「あのね」編集委員・読者モニター募集!!

一緒に「あのね」を作ってみませんか？下記の要領で応募ください。

●編集委員の応募条件

上北地域か下北地域在住の現在子育て中の方で、かつ年６回の編集会議（アピオあおもりで開催）に出席できる方

●読者モニターの応募条件

県内在住の現在子育て中の方

●期間（共通）

令和２年４月～３年３月（あのね37・38号）

●応募方法（共通）

「あのね」に対するご意見、住所、氏名、年齢、電話番号明記の上、はがき・FAX・メールにてご応募ください。詳細はお問合せください。

●編集委員・読者モニター・読者プレゼント応募の宛先

郵　送／ 030-0822　青森市中央３－１７－１
アピオあおもり内
青森県子ども家庭支援センター
あのね編集委員／モニター／読者プレゼント係
ＦＡＸ／０１７－７３２－１０７３
メール／ kodomo-iken@apio.pref.aomori.jp

●お問い合わせ／青森県子ども家庭支援センター

電　話／０１７－７３２－１０１１

★読者プレゼント★

日頃から「あのね」をご愛読の皆様へ、津軽に伝わる「こぎん刺し」の作品をプレゼント！

①バッグ（17×24㎝）1名　②バッグ（17×19㎝）1名
長方形ティーマット
③（26.5×12㎝）1名　④（23.5×12㎝）1名

⑤⑥⑦長方形コースター（18～19×11㎝）各1名
⑧色柄おまかせコースター（12～16×11～12㎝）10名
⑧は、サイズ・色・柄の指定はできません。ご了承ください。

【応募方法】締切／ 2月29日㈯　消印有効

はがきまたはメールで、ご希望作品の番号、住所、氏名、年齢、電話番号、「あのね」に対するご意見またはご感想を明記の上、左記までお送りください。万一応募者多数の場合は抽選となります。当選者の発表は発送をもって替えさせていただきます。ご記入の個人情報は、目的外に使用いたしません。

青森県子ども家庭支援センター

所 在 地：〒030-0822
青森県青森市中央3丁目17−1　アピオあおもり
開館時間：月～土／ 9:00～21:00
日・祝／ 9:00～17:00
プレイルーム利用時間：9:00～17:00（休館日を除く）
休 館 日：毎週水曜日・年末年始（12/29～1/3）
ＴＥＬ：017−732−1011
ＦＡＸ：017−732−1073
ＵＲＬ：http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/

ひとりで抱え込まずにご相談ください

子どもや家庭に関する相談をお受けします

◎どなたでもどうぞ
◎秘密は守ります
◎相談は無料

☎ 017-775-8080
9:00～16:00
（水曜日・年末年始を除く毎日）

http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/soudan.html
青森県子ども家庭支援センター総合相談

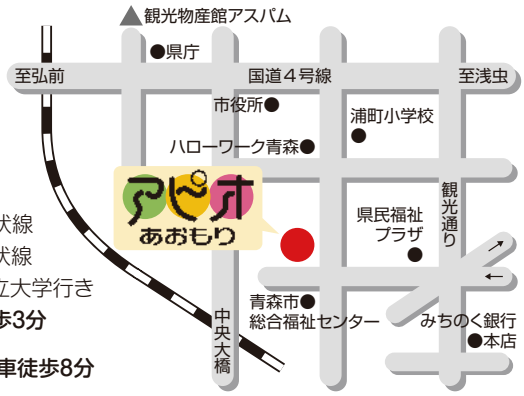
交通のご案内

◆青森市営バス利用

●中央循環線
「アピオあおもり前」下車

●市民病院線　●横内環状線
●問屋町行き　●浜田環状線
●朝日放送行き　●青森公立大学行き
「働く女性の家前」下車徒歩3分

●国道4号線「市役所前」下車徒歩8分



駐車場80台　できるだけ公共交通機関をご利用の上、ご来館ください。

◦編◦集◦後◦記◦

初めて編集委員に参加させて頂きましたが、私自身の子育ての学びにもなり、とても楽しかったです♪これからも、ママ達の心の声に寄り添えるような内容をお届けできたら嬉しいです。（月）

青森に越してきて親子で荒れ果てていた時に手に取った『あのね』。編集委員募集欄を見て思い切って電話しました。編集会議は毎回楽しく、私の子育て中の悩みも、明るい解決の糸口を見つけて帰ってきます^_^ このご縁に感謝です。皆様にも素敵な出逢いがありますように！（あ）

子育て啓発情報誌「あのね」
第36号　令和２年１月
編集・発行／青森県子ども家庭支援センター
編集スタッフ
工藤 美穂・佐々木 清美・大門 あすか・月岡 美保
表紙／長谷川 真理子

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは、指定管理者青森コミュニティビジネス株式会社が受託・運営しています。